



健 康 号 外
平成30年 9月14日

大分県医師会長 殿

大分県福祉保健部健康づくり支援課長
大分大学医学部附属病院肝疾患相談センター長

B型肝炎・C型肝炎診療連携のための診療情報提供書の活用について

平素から大分県における肝炎対策の推進について、多大な御協力及び御尽力を賜り、厚くお礼申し上げます。

県では、「肝炎対策の推進に関する基本的な指針」（平成23年5月16日策定、平成28年6月30日改正）に基づき、肝炎ウイルス検査の受検促進及び検査結果が陽性である者へのフォローアップや適切な肝炎医療の受診促進等の肝炎総合対策を推進してきました。

しかし、肝炎ウイルス検査結果が陽性である者の中には、精密検査等を受診していない者が多数存在しており、患者の病態に応じた適切な肝炎医療を提供し、重症化を防ぐためには、専門的な知識や経験が必要であるといわれていることから、肝炎医療に精通している医療機関において治療方針の決定を受けることが望まれます。

そこで、大分大学医学部附属病院肝疾患相談センター長の提案により、別紙のとおり「B型肝炎・C型肝炎診療情報提供書」を作成しましたので、1医療機関あたり各5部ずつ配布くださるようお願いいたします。また、この様式は、必要に応じてダウンロードいただけるよう、肝疾患相談センターホームページ（<http://www.med.oita-u.ac.jp/kansikkan/>）に掲載されていますことをお知らせします。

つきましては、診療情報提供書の活用により、かかりつけ医を含む地域の医療機関と近隣の肝疾患に精通している医療機関や肝疾患専門医療機関との協働・連携強化が図られるよう、貴会会員への周知方よろしく申し上げます。

大分県福祉保健部健康づくり支援課
健康危機管理班 担当：高野
TEL：097-506-2752